

各 位

平成 26 年 10 月 8 日
 東京都港区六本木四丁目 4 番 8 号
 株式会社ワイズテーブルコーポレーション
 代表取締役会長兼社長 金山 精三郎
 (コード番号：2798 東証マザーズ)
 問い合わせ先 執行役員 武本 尚子
 (Tel. 03-5412-0065)

**平成 27 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間及び
 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ**

最近の業績動向等を踏まえ、平成 26 年 4 月 16 日に公表いたしました平成 27 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間及び通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想の修正

(1) 第 2 四半期連結累計期間 (平成 26 年 3 月 1 日～平成 26 年 8 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益 (△損失)	1株当たり 四半期純利益 (△損失)
前回発表予想 (A)	百万円 7,104	百万円 97	百万円 78	百万円 37	円 銭 14.06
今回修正予想 (B)	7,026	62	78	△2	△0.90
増減額 (B - A)	△77	△34	0	△39	—
増減率	△1.1%	△35.4%	0.4%	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 2 月期第 2 四半期)	6,743	165	207	134	50.63

(2) 修正の理由

売上高については、「XEX」をはじめとする高級レストラン事業である XEX グループについて、一部店舗が低調に推移したこと、前回予想では織り込んでいなかった既存店舗の改装を行ったこと等により、前回予想を下回る見込みです。利益面についても、XEX グループの一部店舗の不振及び改装コストの計上等により、前回予想を下回る見込みです。また、撤退予定の店舗に関する損失及び店舗改装に伴う固定資産除却損として特別損失 15 百万円を計上したこと、繰延税金資産の取崩しにより税負担が当初予想よりも重くなったこと等から、四半期純利益も前回予想を下回る見込みです。

2. 通期連結業績予想の修正

(1) 通期（平成 26 年 3 月 1 日～平成 27 年 2 月 28 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 14,494	百万円 360	百万円 328	百万円 188	円 銭 70.85
今回修正予想（B）	14,371	314	345	159	60.03
増減額（B－A）	△123	△45	16	△28	—
増減率	△0.9%	△12.7%	5.0%	△15.3%	—
（ご参考）前期実績 （平成 26 年 2 月期）	13,638	305	427	245	92.36

(2) 修正の理由

当上期の実績を反映するとともに、最近の業績動向等を踏まえて一部の部門について予想を見直すことにより、通期の連結業績予想を修正するものです。

（注）業績予想については、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上